

かまボランティア・市民活動センターに関する事業報告

1. 総括

今年度、かまボランティア・市民活動センター（以下「センター」という。）で受けた相談は、127 件でした。相談内容の内訳は、ボランティア活動への参加申し込みが 14 件、ボランティア活動の依頼が 18 件、ボランティア保険の申し込み・問い合わせが 50 件、その他相談・問い合わせが 31 件、災害ボランティア活動への参加申し込みが 14 件となりました。

センターへ登録している個人ボランティアは 197 人で、この内新規登録が 1 人ありました。年齢構成をみると、20 歳代から 30 歳代が 101 人 (51.2%) と最も多く、60 歳代以上も 45 人 (22.8%) となっています。

ボランティアの依頼は 18 件ありました。これまでは、高齢者施設での夏祭り等の手伝いや地域のふれあい・いきいきサロンでの余興(手品・楽器演奏)の出演者を求めるものがほとんどでしたが、今年度は、児童養護施設や病院からもボランティア依頼がありました。

かまボランティア・市民活動センター運営委員会は 2 回開催し、センターの取り組み等について協議しました。その中で、災害時を想定した訓練に関しては、「最初から訓練をするのではなく、まず災害に関する勉強会などをして、市民のみなさんの意見をもっと聞いたらどうか」との意見があったため、今後にかかしていきたいと考えています。

災害ボランティアセンターについては、7 月 21 日（日）未明から正午頃にかけて台風 5 号や線状降水帯の影響で、九州地方を中心に大雨が降り続き、市内でも河川の水位上昇や、道路の水没などが起こったため、早朝から職員全員が出勤し、市内の巡回等緊急対応を行いました。

7 月 24 日（水）には、防災対策課からボランティアの力を必要とする被災家屋が 5 軒あるとの連絡があったため、職員で現地調査を行いました。その内、ボランティアで対応可能な 4 軒については、通常のセンターで対応することとし、これまで災害ボランティアとしてつながっている方やかま福祉ネットワーク委員会のみなさんに協力を呼びかけ対応しました。昨年災害ボランティアセンターを立ち上げて運営していたこともあり、ニーズ調査を行った翌日からすぐ対応することができました。また、災害発生後、見回りや現地調査を通じてすべての被災家屋等を把握することはできないため、日頃の活動の中で、危険箇所や避難の呼びかけが必要な要援護者の把握に努めることが大切であると思っています。

2. 事業実績

- (1) 相談件数 127 件 <分類> ・活動への参加申し込み 14 件 ・活動の依頼 18 件 ・ボランティア保険の申し込み・問い合わせ 50 件
 ・その他相談・問い合わせ 31 件 ・災害ボランティア活動への参加申し込み 14 件

(2) 個人ボランティアの登録状況

性別	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	不明	合計(人)
男性	2	32	9	9	6	6	10	1	8	83
女性	1	41	19	11	6	16	10	2	8	114
合計	3	73	28	20	12	22	20	3	16	197

【活動可能分野】

	保健・医療	高齢者福祉	児童福祉	障がい児福祉	合計(人)
人数(重複あり)	10	53	51	96	210

(3) ボランティア活動に関するコーディネート

- ・ボランティア活動に関するコーディネートを 9 施設（団体）と行い、32 人が活動に参加した。

活動日	活動先	内容	参加人数
令和元年 5 月 2 日（木）	博多の森競技場	福岡県身体障害者体育大会のサポート（登録ボランティア）	3
令和元年 9 月 16 日（月）	シルバーケア嘉徳	敬老会における音楽演奏（マンドリン・デュオ・ナガトミ）	2
令和元年 10 月 18 日（金）	サルビア大学	山田生涯学習館での講義における講師（マンドリン・デュオ・ナガトミ）	2
令和元年 10 月 19 日（土）	嘉徳特別支援学校	運動会における生徒のサポート（翌日に雨天延期となったためコーディネートのみ）	0
令和元年 11 月 12 日（火）	上山田小学校	総合的な学習授業の講師（わくわくマジック山田）	5
令和元年 11 月 16 日（土）	JA 福岡嘉徳 穂波支所	祭りにおける出店施設（社会福祉法人 愛光会 さくらんぼ）	-
令和元年 12 月 14 日（土）	さくら学園	もちつきボランティア（ともしび会、登録ボランティア）	15
令和元年 12 月 25 日（水）	サンライズキッズ	クリスマス会におけるレクリエーション（わくわくマジック山田）	5
令和 2 年 2 月 29 日（土）	サンライズキッズ	余暇活動におけるレクリエーション（Twinkle Cats）	-
令和 2 年 3 月 14 日（土）	大塚病院	利用者さんの誕生日会でのレクリエーション（わくわくマジック山田） ※新型コロナウイルス感染拡大防止で中止となったためコーディネートのみ	0
合 計			32

(4) 広報紙「えがお」によるボランティア・市民活動の情報発信

- ・4 回（第 158 号～第 161 号）全戸配布
 ・かまボランティア・市民活動センター情報のページを設け、ボランティア情報を発信した。

(5) SNS を活用した情報発信

	募集情報 (回)	災害関連 (回)	その他 (回)	合計
ブログ	5	19	10	34
Facebook	5	19	10	34
合計	10	38	20	68

(6) ボランティア保険への加入促進

①ボランティア活動保険の加入実績

地区名	加入件数 (件)	加入人数 (人)	内訳	
			男性 (人)	女性 (人)
稲築地区	10	81	29	52
碓井地区	3	23	13	10
山田地区	9	144	44	100
嘉穂地区	8	134	25	109
合計	30	382	111	271

②ボランティア行事用保険の加入実績

地区名	加入件数 (件)	加入内訳	
		サロンでの加入 (件)	その他の行事での加入 (件)
稲築地区	18	10	8
碓井地区	7	6	1
山田地区	8	5	3
嘉穂地区	10	6	4
市外	1	0	1
合計	44	27	17

(7) ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

回	開催年月日	出席者	協議内容
25	令和元年9月27日(金)	7名	①平成30年度かまボランティア・市民活動センター事業報告 ②令和元年度かまボランティア・市民活動センターの取り組みについて ③7月大雨時の災害ボランティア活動について(報告) ④多発する災害に備えた訓練のあり方について
26	令和2年2月17日(月)	6名	①令和2年度かまボランティア・市民活動センターの取り組みについて ②受援をテーマにした災害対策本部設置運営訓練について(報告) ③災害時における他機関連携のセミナーについて(報告)

(8) かまボランティア・市民活動センターでの災害対応

7月24日(水)、防災対策課からボランティアを必要とする被災家屋が5軒あるとの連絡があったため、職員で現地調査を行った。そのうち、ボランティアで対応可能な4軒について、通常のボランティアセンターの活動として対応することとした。

- ・開設場所/本会が管理する旧はぐるま工芸舎建物(鴨生339-1)
- ・活動日/令和元年7月25日(木)、27日(土)、28日(日)
- ・活動回数/5回
- ・延べ活動人数/41人

①ボランティア活動者の内訳

所属団体等	実人数
かまボランティア・市民活動センターに登録している方(兼災害ボランティアセンター登録者)	2
昨年災害ボランティアセンターに登録し活動した方	7
かま福祉ネットワーク委員会に加入している社会福祉施設職員	5
福岡県社会福祉協議会職員	1
嘉麻市社会福祉協議会職員	10
合計	25

②災害ボランティアを必要としたニーズと活動内容

職員による現地調査を行った結果、4件のニーズがあり、4件とも嘉穂地区であった。

ニーズNo.	地区	活動回数(回)	延べ活動者数(人)	活動内容
1	嘉穂	2	25	自宅裏側溝の土砂撤去、どこの積み
2	嘉穂	1	7	自宅裏側溝の土砂撤去
3	嘉穂	1	7	自宅周辺の土砂撤去
4	嘉穂	1	2	自宅裏の土砂撤去
合計		5	41	

③協力していただいた支援者及び団体一覧

団体名	支援内容	団体名	支援内容
(社福)愛光会 障がい者支援施設 清浄学園	ボランティア活動	(社福)内野会 介護老人保健施設 シルバーケア嘉穂	ボランティア活動
(社福)嘉穂福祉会 障がい者支援施設 三愛園	ボランティア活動	エフコープ 生活協同組合 利用事業本部	飲料の提供 (緑茶120本、スポーツ飲料120本)
嘉麻市商工会	駐車場提供	(株)岡崎製作所 福岡工場	氷の提供
(社福)福岡県社会福祉協議会	ボランティア活動		

(9) 研修会・災害時訓練・勉強会・出前講座等への参加

日時	場所	内容
令和元9月25日(水)	山田市民センター	地域防災組織コスモス、三菱行政区勉強会 テーマ:避難者にストレスを感じさせない避難所運営
令和元年11月12日(火)	上山田小学校	小学生を対象にボランティアに関する授業
令和2年1月21日(火)	嘉麻市碓井住民センター大ホール	受援をテーマにした災害対策本部設置運営訓練
令和2年1月27日(月)	クローバープラザ	災害時における他機関連携のためのセミナー
令和2年2月19日(水)	尾浦第一集会所	尾浦第一サロン「災害時どう行動しますか?」出前講座